



日野川緊急対策シミュレーションを実施しました

日野川河川事務所

平成29年7月28日(金)

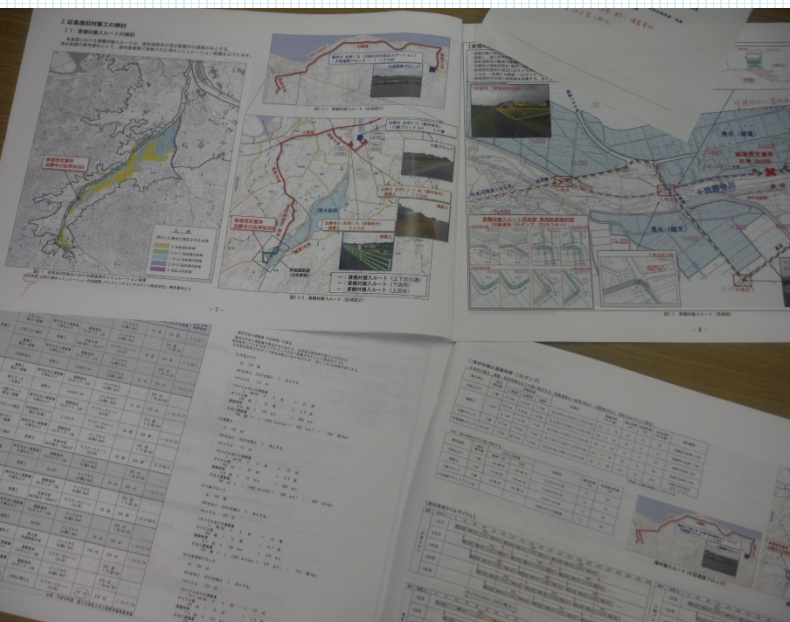
平成29年7月27日(木)、日野川河川事務所において、洪水による堤防の破堤が生じた場合を想定した緊急対策シミュレーションを行いました。

堤防決壊という現象を実際に起こりうる課題として取り組むため、緊急対策シミュレーションでは、日野川の特徴や破堤の原因を設定して対策を検討しました。

日野川河川事務所職員10名、中国河川技術伝承会員1名、工事施工業者5名、現場技術員1名、土木設計コンサルタント技術者2名の合計19名で、浸水や現地へのアクセス道路、事務所や協力業者の保有している資機材等を踏まえ、現実的な復旧工法の立案をしました。

このシミュレーションについては、平成19年度から毎年実施しており、今年で11回目となります。検討した成果については、今後災害が起こった場合に備えて、データベース化を図っています。

検討資料



実施状況

